

魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	「2018～2019シーズン 新潟県における RSV 感染症の流行状況」に関する多施設共同研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	<p>【対象者、対象期間】</p> <p>2018年6月～2019年3月までの期間に魚沼基幹病院小児科にて入院加療したお子さまの病院診療録からデータを抽出する。</p>
③概要	RSV ウイルスの流行時期が早くなってきており、2018年～2019年シーズンの新潟県内の医療機関において入院治療を要したお子さんの状況について調査します。これにより、パリビズマブによる予防を有効かつ適切に行うことを目的としています。
④申請番号	01-006
⑤研究の目的・意義	2018～2019 シーズンの流行状況が明らかになり、2019～2020 シーズンに向けての対策の一助になる可能性がある。
⑥研究期間	令和元年6月1日～令和元年7月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	個人情報を除いたデータを集積し、主研究者に電子的配信により提供する。主研究者は、本研究の成果を関連学会等において発表することにより公表する。
⑧利用または提供する情報の項目	（入院時月齢、入院月日、入院日数、基礎疾患の有無、治療内容（呼吸支持療法；酸素/HFNC/NCPAP/IPPV）、パリビズマブの適応の有無、パリビズマブの使用の有無）
⑨利用の範囲	<p>【他の医療機関および研究の責任研究者】</p> <p>研究責任者：新潟市民病院 新生児内科 永山 義久</p> <p>共同臨床研究機関： 新潟県立新発田病院、新潟県立中央病院、済生会新潟病院、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院</p>
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院 地域周産期母子医療センター 小児科（新生児）小嶋絹子 研究責任者：新潟市民病院 新生児内科 永山 義久
⑪お問い合わせ先	新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院 地域周産期母子医療センター 小児科部長 小嶋 絹子 Tel 025-777-3200